UTX 1.20簡易仕様書

目次

[0. この仕様書について 1](#_Toc506757388)

[1. UTXファイルの構造 2](#_Toc506757389)

[2. ヘッダー 3](#_Toc506757390)

[3. フィールド定義と本文 3](#_Toc506757391)

文書情報

著者：AAMT共有化・標準化ワーキング グループ：山本ゆうじ（秋桜舎）、秋元 圭（合同会社ことばや）

ウェブサイト：<http://www.aamt.info/japanese/utx/>

状態：正式版

更新日付：2019年3月19日

文書の言語：日本語

使用許諾：CC0 1.0

免責条項：http://aamt.info/japanese/utx/index.htm#disclaimerを参照

# この仕様書について

この仕様書は、UTXファイルの作成に必要な最小限の情報を説明する。詳細は、正式仕様書を参照のこと。

# UTXファイルの構造

UTX用語集

ヘッダー

本文

項目1

項目2

項目3

用語集プロパティー（必須＋省略可能）

用語集詳細（省略可能）

フィールド定義

（フィールド名1、フィールド名2、フィールド名3……） ……

以下の図は、UTX用語集の構造を示す。省略可能な要素については、正式仕様書を参照のこと。

## 最もシンプルなUTXの例

以下は、最小の必要情報を備えた完全なUTX用語集の例である。

|  |
| --- |
| #UTX 1.20 |
| #term:en | term:ja |
| test | テスト |

## ファイル形式の詳細

ファイル構造：タブ区切りテキスト

拡張子：".utx"

文字コード：UTT-8（BOM付き）

改行コード："\r\n" （CR+LF）。空行は認められない。

行コメント記号：#

# ヘッダー

## UTXヘッダーの構造

UTXヘッダー内のすべての行は、"#"から始まる。これは、UTXヘッダー内のすべての行がコメントアウト行として扱われることを示す。

UTXヘッダーは、用語集プロパティーの1行、さらにフィールド定義の1行の、少なくとも2行の必須の行を含む。用語集プロパティーの行は、2行以上記述できる。

用語集の詳細を説明する目的で、2行の必須の行の間に、1行または複数行の行を追加できる。

UTX versionは、唯一の必須の用語集プロパティーである。このプロパティーは、用語集のUTXバージョンを示す。"UTX"、半角スペース、"1.20"で示す。

## フィールド定義

UTXヘッダーの最後の行は、"#"で始まり、一連のフィールド定義（あるいは列定義）を含む。

# フィールド定義と本文

UTX用語集の本文は、1行1項目の集合から構成される。行内では、各要素（表計算での「セル」）はタブ文字によって区切られる。

## フィールドのための言語タグ

UTX用語集の内部で、言語を示す場合には、IETF BCP 47言語タグを使用する。これらは、HTMLとXMLで使用される言語タグと同じで、たとえばja、fr、en-US、zh-CN、zh-TWである。<<http://www.w3.org/International/articles/language-tags/Overview.en.php>>参照。

言語固有のフィールドは、言語タグによって示される。言語タグのコロンの後にはスペースを入れない。

## term フィールド

termは、用語を示すフィールドである。これらのフィールドの言語は、言語タグによって示される。例については、以下の表を参照。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フィールド名 | 構文/フィールド項目/フィールド値 | 例 |
| **term** | term:<言語> |

|  |  |
| --- | --- |
| term:en | term:ja |

 |

## その他のフィールド

正式なUTX仕様には、その他の定義済みの省略可能なフィールドの完全なリストが含まれる。

定義済みのフィールドの他に、UTX用語集には、任意の数のユーザー定義フィールドおよびそれらのフィールド項目を追加できる。

言語固有のフィールドについては、その言語を示すために言語タグを使用する。

|  |  |
| --- | --- |
| 構文 | 例 |
| ユーザー定義フィールド:<言語> | x-termUsage:en |